令和4年度　自己評価 & 学校関係者評価書（結果公表シート）

令和5年4月1日

まどか幼稚園

1. 幼稚園（まどか幼稚園）の教育目標

・じょうぶな体	明るく、すこやかな心身を育む
・やさしい心	友だちとの協調性を育む
・がんばる力	意欲と豊かな想像性を育む
・興味をもつこと	いろいろなことに興味や関心をもつ子どもになる

2. 令和3年度　事業計画の重点目標

1 園児の安全面と主体的活動となるよう環境作りを行う

2 保護者と連携して子どもについて共有を行う

3. 評価項目の達成及び取り組みの状況

（A:十分達成されている　B:達成されている　C:取り組まれているが、十分ではない　D:取り組みが不十分）

	評価項目	自己評価	内　容　等	関係者評価	評価・意見
1	保育の計画性、重点目標	A	コロナ禍を想定して保育計画をたてたが、職員が出勤できないため、延期や休園措置を行った。予定通りにいかないこともあったが、年間の保育予定は達成できた。	A	先生なくして保育は成り立たない。体調に気を付けて頑張ってほしい。変更を前提に年間保育予定がしっかり練られていた。
2	保育の在り方、幼児への対応	A	子どもの体調を注意深くみた。子ども同士のかかわりを増やす中でトラブルもあったが、双方の話を聞き、子ども同士が納得できるよう対応した。	A	子どもの安全や健康は大切であり、これからも園児一人ひとりを丁寧にみてほしい。
3	保育者としての資質や能力	A	臨機応変な対応が必要な際には職員も経験や資質の影響が大きかった。職員間での話し合いも増え、職員全体で意見交換や情報共有ができた。	A	経験のある先生方が多く、子どもを預ける親としては安心す経験のある先生方が多く、子どもを預ける親としては安心する。子育ての相談にものってもらえて嬉しい。
4	保護者への対応	A	保護者連絡はすべてアプリからお願いしたため、保護者と直接話をする時間がとれた。面談により家庭での子どもの様子も共有できた。	A	アプリ導入にあたって、先生方とのかかわりが少なくなるのではないかと心配したが、以前より増えた。来年度から参観を増やすとのことで、楽しみ。
5	地域の自然や社会とのかかわり	B	昨年度に続き、あまり交流や連携ができなかったが、警察や消防などのかかわりはもてた。来年度は地域交流を行っていく予定である。	B	コロナや感染症の様子を見ながら、地域とのかかわりを行ってほしい。
6	自己研修など	A	書籍やオンライン研修・大学講義など勉強に励んでいた。今後はオンライン研修を中心として計画していきたい。	A	日々の保育に加え、研修や勉強など大変だと思うが頑張ってほしい。

4. 重点課題等の総合的な評価結果

- コロナ禍において安全面に気をつけながら、子どもの主体性やかかわりを増やしていった。予定通りにいかないこともあるが、入念な計画をたて子どもが成長できる環境つくりをしていく

- 子どもの共有について伝え方の大事さがよくわかった。正確に、わかりやすく伝えることに加え、保護者と直接話す面談や保育を見てもらう機会を増やして子どもについて深く共有していきたい

5. 今後取り組む課題等

保育計画や関わりについて

- コロナ禍での安全性を継続しながら主体性やかかわりを深める保育の実施

情報の共有と伝え方

- 情報をきちんと伝え、共有できるように機会を増やし、共有する